

バイオベースのダイネーマ®繊維で作られた防護具

保護性と持続可能性の両方で一切妥協しない

バイオベースのダイネーマ®繊維製の防護具を選ぶ3つの理由



防護性

ダイネーマ®製軟性防護具は拳銃弾や高速で飛来する破片、刃物など様々な脅威に耐えることができます。



軽量性

ダイネーマ®製の防護服は最軽量の選択肢を提供し、また最高の保護性、柔軟性及び快適性を備えています。またダイネーマ®製の防弾ベストはその耐久性も証明されています。

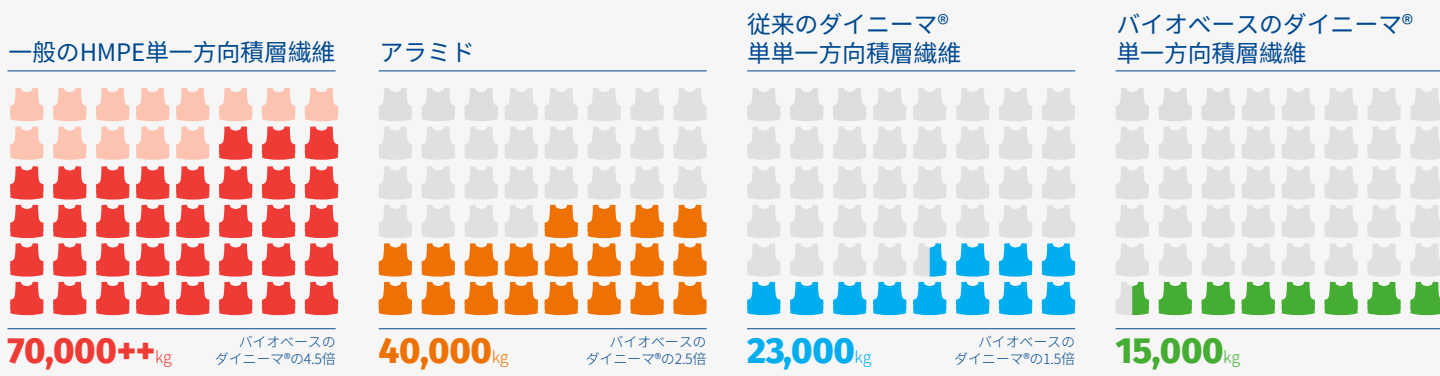


持続可能性

バイオベースのダイネーマ®で作られた軟性防弾ベストは、他の競合素材で作られたものに比べて、カーボン・フットプリントを50%~80%低減しています。

カーボン・フットプリント比較: ダイネーマ®は全ての競合代替品より優れています

1,000枚の防弾ベストに基づくカーボン・フットプリント



上記評価は軟質防弾ベスト1,000枚当たりの二酸化炭素当量に基づいており、防弾ベストの設計基準はNIJ 01.01.06、IIAクラスの性能としています。カーボン・フットプリントの比較は公開情報に基づき、DSMのライフサイクル評価方法で算出しています

カーボン・フットプリントの低減

	CO ₂ 削減量	比較する素材	フル充電できるスマートフォン の台数	樹齢10年の苗木の本数 に換算すると...
 <p>バイオベースのダイネーマ®単一方向積層繊維で作られた1000枚の防弾ベスト</p>	8 トンCO ₂	従来のダイネーマ®単一方向積層繊維	102万台	132本
	20 トンCO ₂	アラミド	255万台	331本
	55 トンCO ₂	一般のHMPE単一方向積層繊維	701万台	909本

マスバランス法を用いて、 樹木からバイオベースのダイネーマ®へ

DSMは、持続可能な開発への道で重要な一歩を踏み出し、最初のバイオベースの超高分子量ポリエチレン繊維(ブランド名ダイネーマ®)を売り出し、化石燃料への依存をさらに低減しました。エチレンはダイネーマ®繊維製造の主原料であり、マスバランス法を使用することで、従来の原料から再生可能な資源への移行を実現しました。

詳しくは、www.dyneema.com/biobasedをご覧ください。